



日本気象学会 ジュニアセッション2018

後援：文部科学省(申請中)、公益社団法人全国高等学校文化連盟

発表者募集

調べてみよう、話してみよう、気象の神秘や大気の不思議

ジュニアセッションは生徒のみなさんによる研究成果発表の場です

研究成果の優劣は問いません やってみよう、発表してみよう、という気持ちを最も尊重します
専門家のアドバイスを受けることができ、新たな交流が生まれ、日本気象学会から発表認定証が交付されます



ガストフロントを見つける/ゲリラ豪雨の検知/デジタル百葉箱と大気汚染常時監視測定局で観測された気象データとゲリラ豪雨の発生条件について/ゲリラ豪雨の動き/熊谷で突出的に気温が上昇する原因/関東平野の竜巻発生メカニズムに関する研究/視程と大気汚染物質の関係/月食のRGB別光度測定/気象条件による星の瞬き/晴れの特異日/細胞質対流と気温との関係/地球大気による光の散乱と吸収/由利本荘市の酸性雨の特徴/つくば市内の気温の空間分布と周辺環境Ⅲ/平成26年台風19号から変化した温帯低気圧について/建物の内と外の1日の温度変化について/三中の校庭での場所による一日の温度変化について/ゲリラ豪雨の検知を目指して/温度差による竜巻の再現~人工装置から見た竜巻の条件~/ガストフロントを見つけるⅡ/雨滴に含まれる物質とその成分/温度差で生じる流体の運動/気象条件と太陽の可視光との関係について/台風から変化した温帯低気圧が再発達するケースについて/山色から見る天気~新潟山色天気予想~/気圧と降水量との関係/ゲリラ豪雨における雷の有無/つくば市内の気温の空間分布と周辺環境Ⅳ/吹き流しを使った風観測/手作り雨量計での雨量観測/環八雲/ゲリラ豪雨の発生条件を探る/夜間の明るさに対する公害対策効果の推定/「二條家内々御番所日次記」からみた江戸時代の天気-「関口日記」との比較-/桜島に現れる横一直線の雲の秘密に迫る!/フルーツの実験における波形の変化の条件/風の法則/虹のしくみについて探る/気象要素と太陽光のRGB値/対流の再現実験/異なる観測施設を利用した局地的大雨の定義の検討/ゲリラ豪雨の発生条件を探る/ヒートアイランド現象と局地的豪雨との関係/ゲリラ豪雨を風の観点から検知する/夜間における雲と空の明るさとの関係/Northwestern Pacific Typhoon Prediction Trends in Track and Intensity Errors in Straight and Recurving Storms/降水の予測~データが描く空の表情~/エルニーニョ発生時の横浜市の気候と南米付近の海面水温との関係性/実験と過去の竜巻調査による竜巻の発生条件の研究/アジサイの開花予測/甲府盆地周辺部に発生する帯状の雲/インターバルカメラを用いた雲の研究/つくば市中心部におけるヒートアイランド現象の分析/松本市街地における逆転層の観測/Ⅱ(茗台)スケールに挑戦!低気圧に階級をつける/自動観測システムの有効性について/ペーパークロマトグラフィーを用いた湿度観測/大気圧日変化の研究/夏の富山県南西部地形性降水に関する研究/江南市の大気観測及びデータの解析/視程と気象条件との関係/雨滴に含まれる物質とその成分/六甲おろしの実態調査と気温へ

上記は過去のジュニアセッションで発表された研究表題です



開催日：2018年5月19日(土) (発表申込締切：同年4月21日)

会場：つくば国際会議場 (茨城県つくば市竹園)

発表資格：高校生、高専生(1~3年生)、中学生

詳しくは <http://www.metsoc.jp>

日本気象学会

検索

